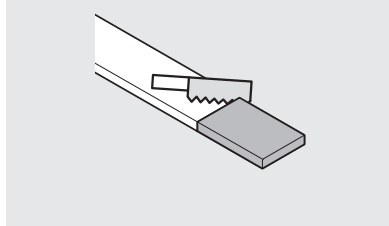


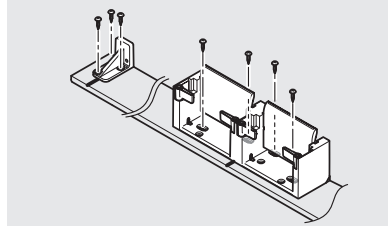
6.カウンター・紙巻器

1 カウンターのカット



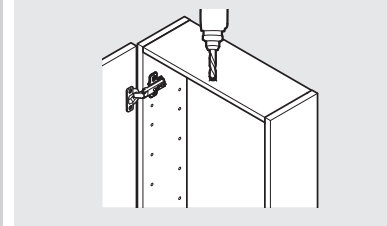
▶P.38

2 ブラケット・紙巻器の取り付け



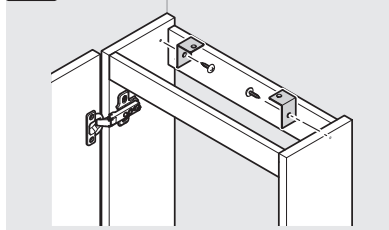
▶P.39

3 キャビネットの加工



▶P.44

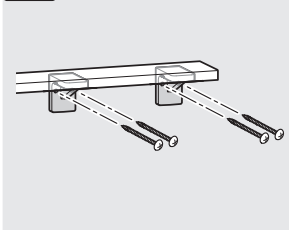
4 アングルの取り付け



▶P.44

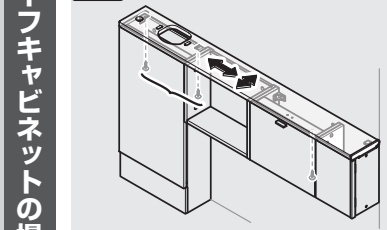
単体キャビネット・
カウンターキャビネットの場合

5 カウンターの取り付け



▶P.45

6 カウンターの本固定



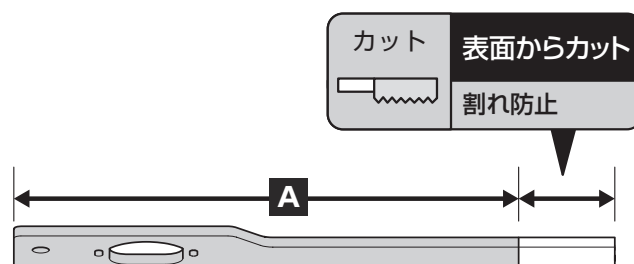
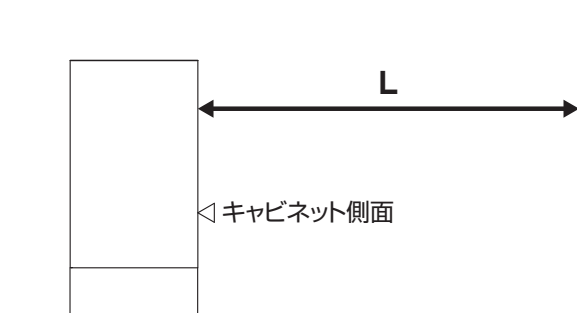
▶P.47

ハーフキャビネットの場合

1 カウンターのカット

カウンターをカットする場合

※図は左勝手の場合(右勝手の場合は左右反転となります。)



ベッセルタイプ(丸形／角形)、手洗器なしの場合

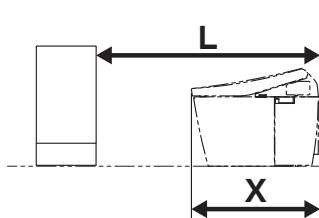
奥行寸法L	規定寸法	けがき寸法A
	362	

ハイバックタイプの場合

奥行寸法L	規定寸法	けがき寸法A
	3	

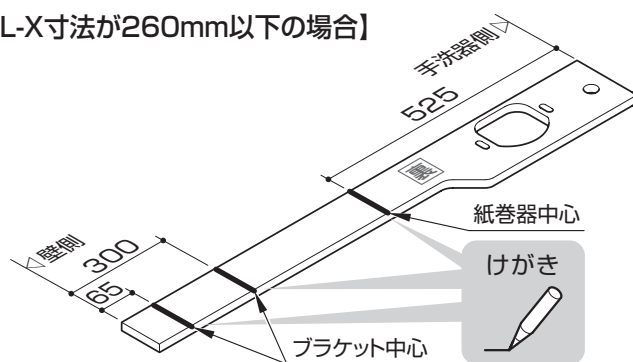
2 ブラケット・紙巻器の取り付け

① 取付位置をけがく



Sサイズ/ベッセルタイプ(丸形/角形)、手洗器なしの場合

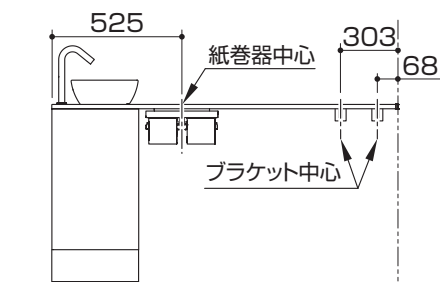
【L-X寸法が260mm以下の場合】



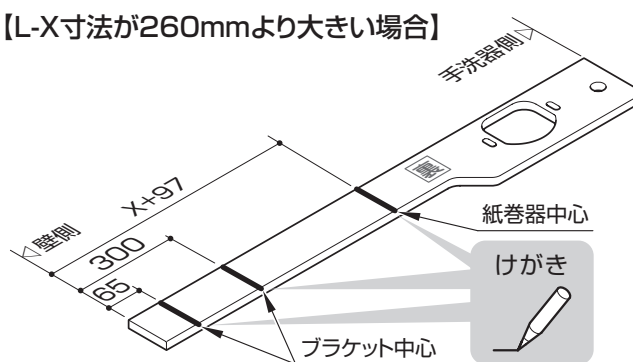
※図は左勝手の場合

取付イメージ

※図はベッセルタイプ(丸形)の場合



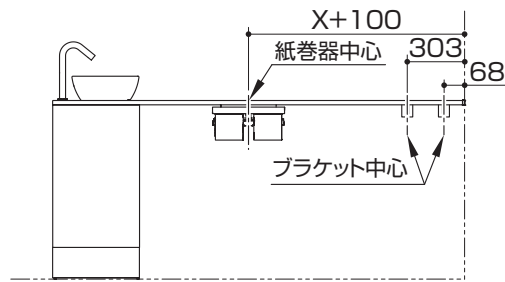
【L-X寸法が260mmより大きい場合】



※図は左勝手の場合

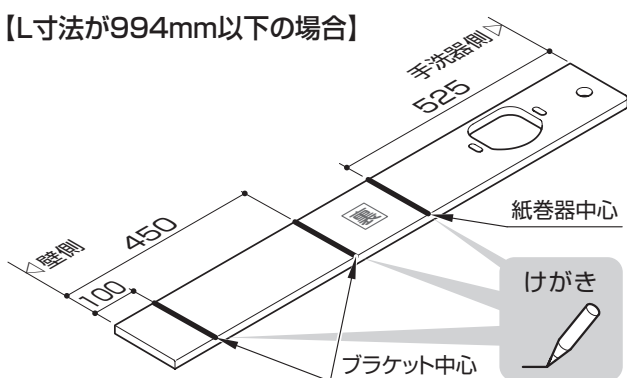
取付イメージ

※図はベッセルタイプ(丸形)の場合



Mサイズ/ベッセルタイプ(丸形/角形)、手洗器なしの場合

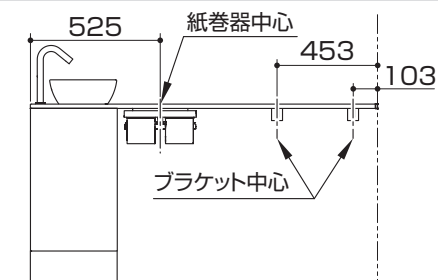
【L寸法が994mm以下の場合】



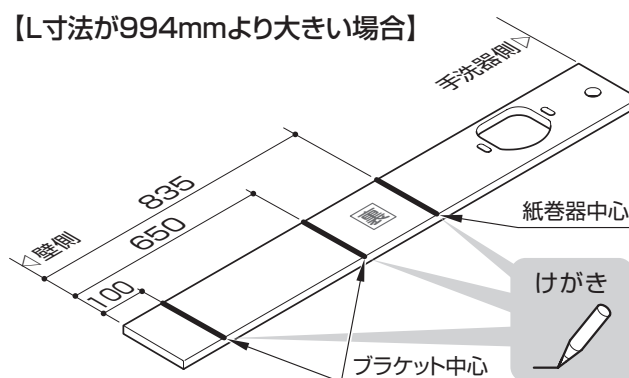
※図は左勝手の場合

取付イメージ

※図はベッセルタイプ(丸形)の場合



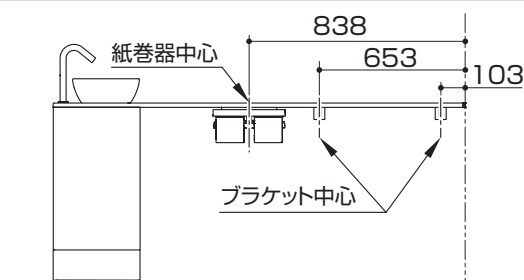
【L寸法が994mmより大きい場合】



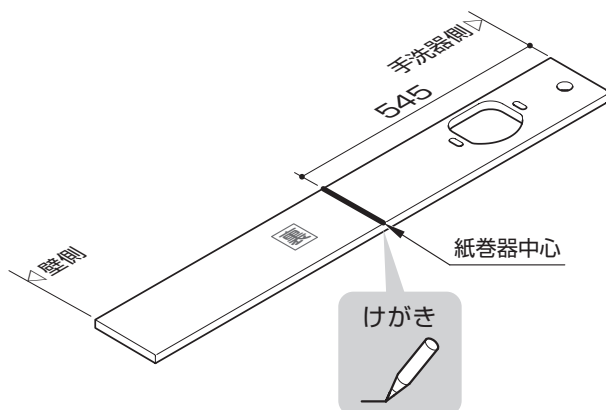
※図は左勝手の場合

取付イメージ

※図はベッセルタイプ(丸形)の場合



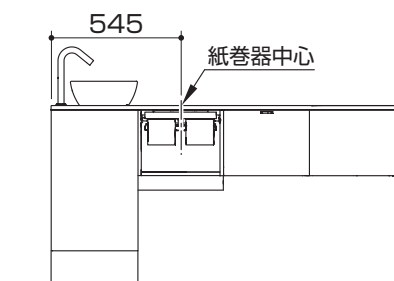
【ハーフキャビネットの場合】



※図は左勝手の場合

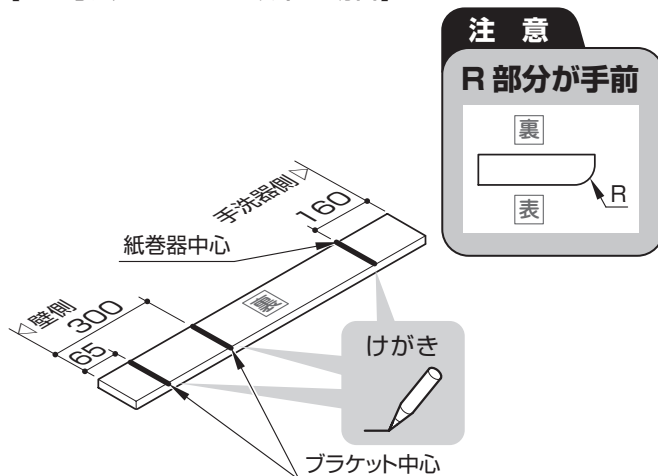
取付イメージ

※図はベッセルタイプ(丸形)の場合



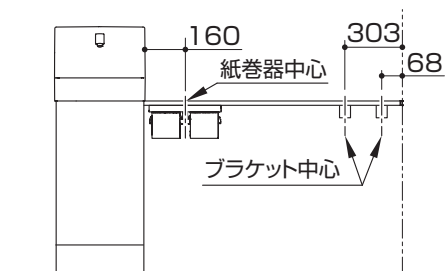
ハイバックタイプの場合

【L-X寸法が320mm以下の場合】

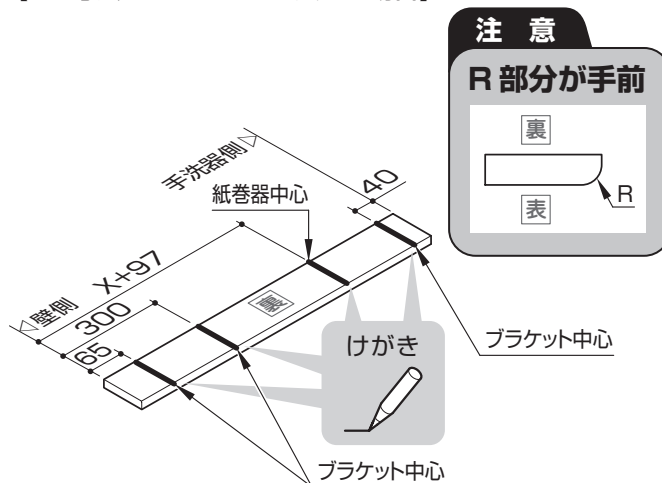


※図は左勝手の場合

取付イメージ

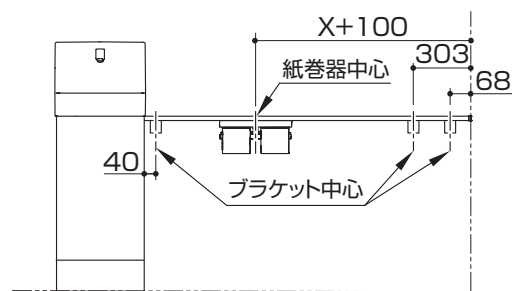


【L-X寸法が320mmより大きい場合】



※図は左勝手の場合

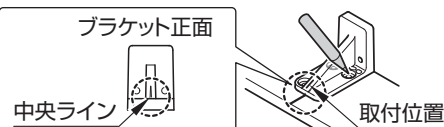
取付イメージ



② カウンターブラケットと紙巻器をけがき線にあわせる

注 意

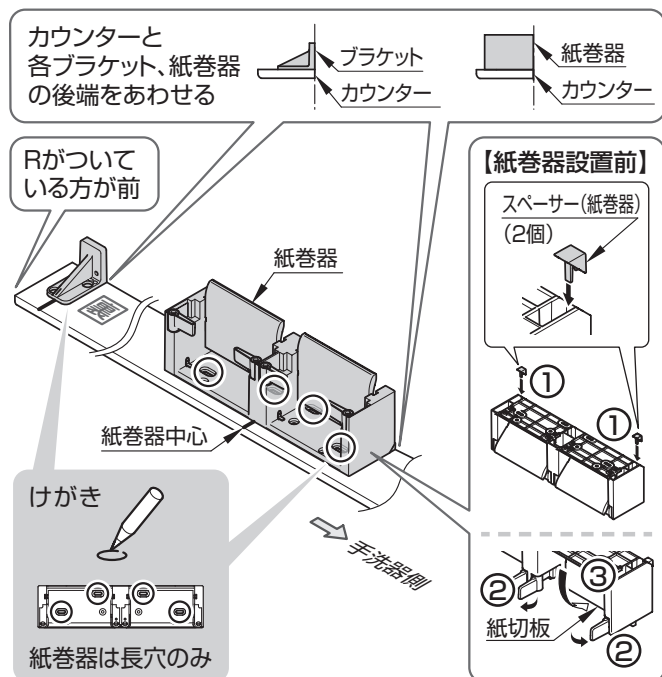
ブラケットの中央ラインと
取付位置をあわせてけがき



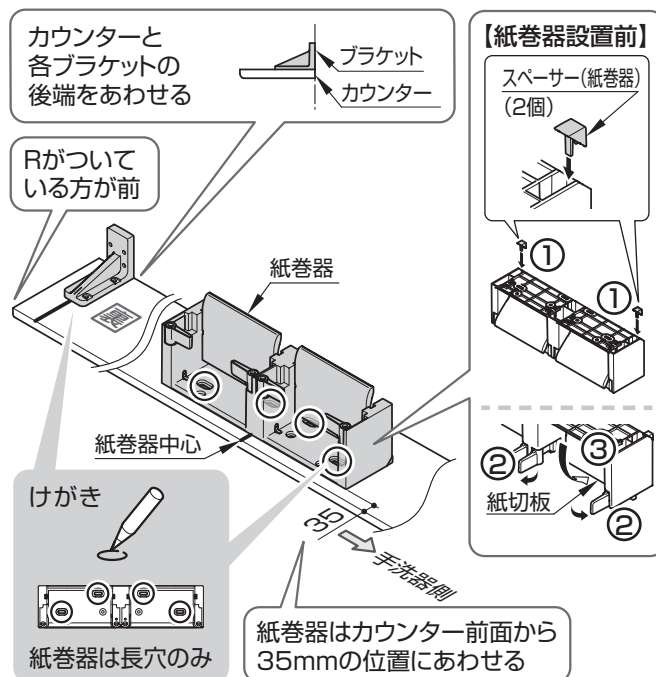
ベッセルタイプ(丸形／角形) / 手洗器なしの場合

樹脂製紙巻器の場合

【Sサイズ】※図は左勝手の場合

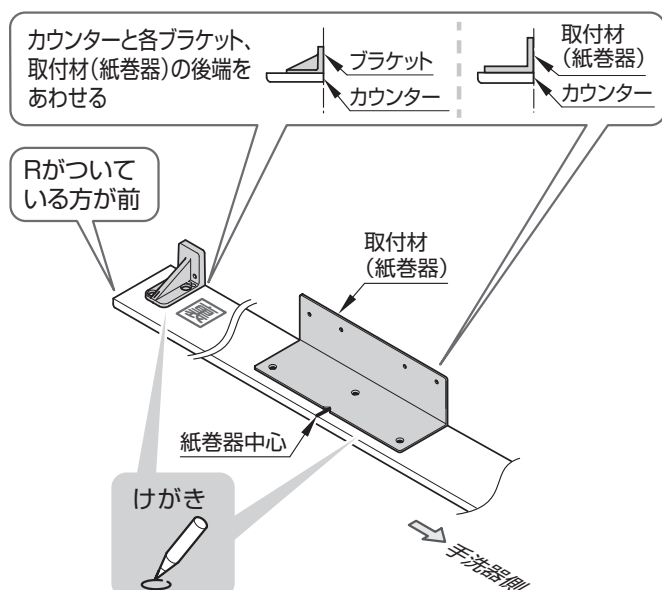


【Mサイズ】※図は左勝手の場合

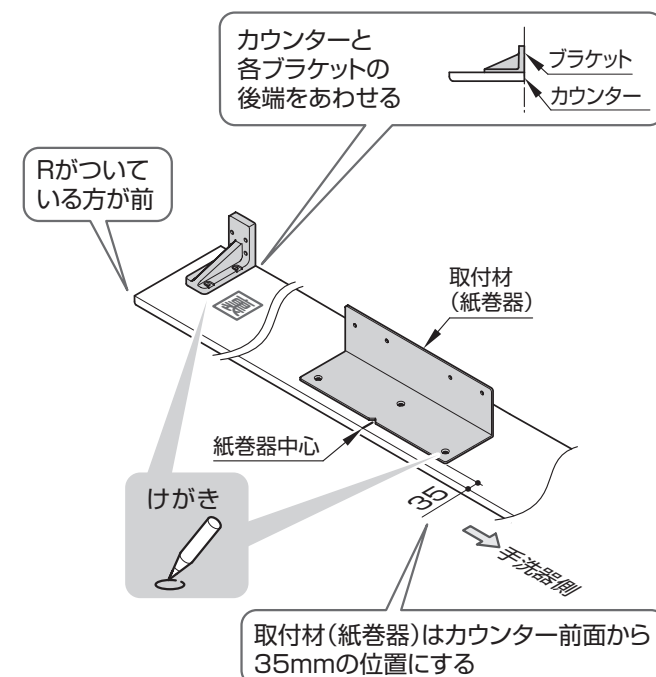


メタル製紙巻器の場合

【Sサイズ】※図は左勝手の場合



【Mサイズ】※図は左勝手の場合

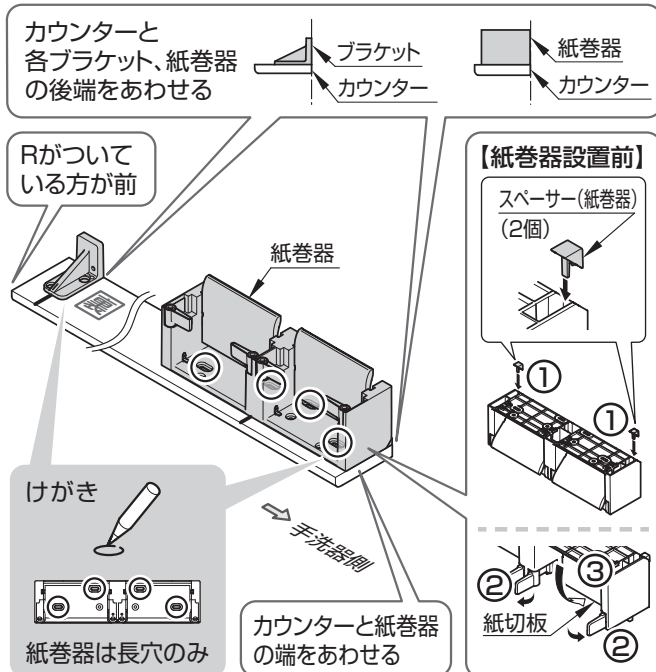


ハイバックタイプの場合

樹脂製紙巻器の場合

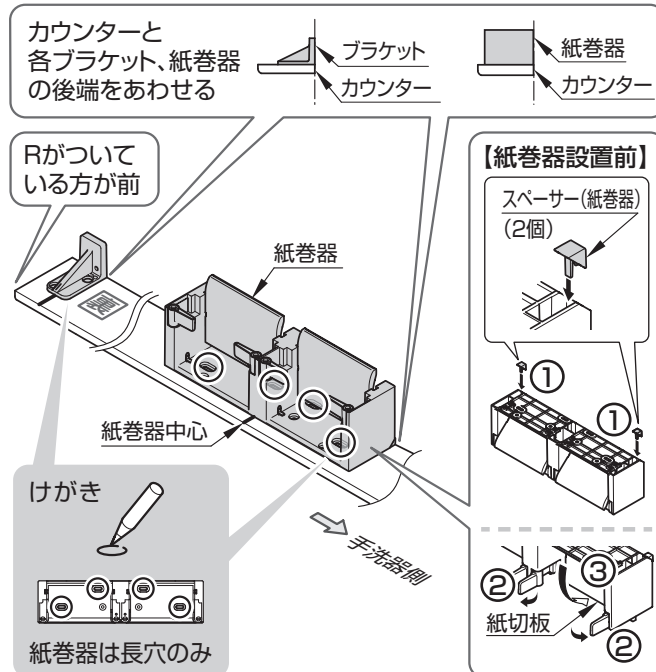
【L-X寸法が320mm以下の場合】

※図は左勝手の場合



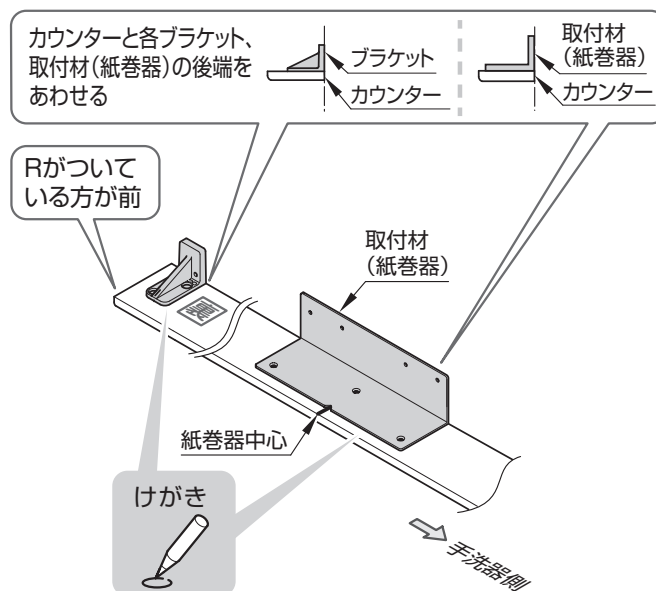
【L-X寸法が320mmより大きい場合】

※図は左勝手の場合



メタル製紙巻器の場合

※図は左勝手の場合



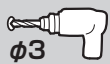
MEMO

③ カウンターと紙巻器・取付材（紙巻器）をねじ固定する

樹脂製紙巻器の場合

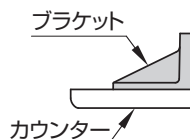
③-①

下穴



十字穴付トラスタッピンねじ
(4×16) (6本)

カウンターと各ブラケットに段差が出ないようにすること



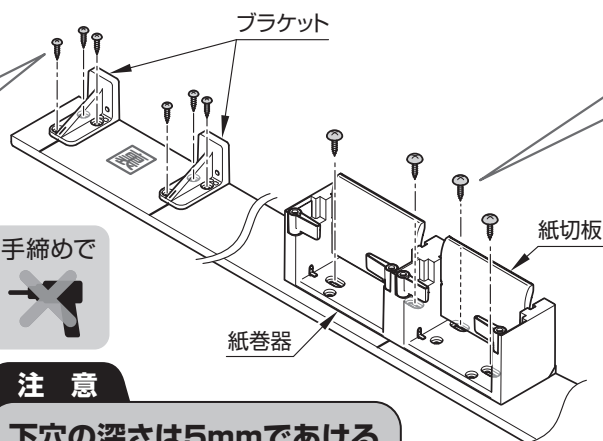
手締めで



注意

下穴の深さは5mmであける

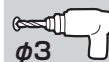
※貫通させないこと



※図はSサイズの場合

③-②

下穴



ねじセット④

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×14) (4本)

※ロングドライバー
(200mm)を使用し
紙切板に当たらない
ようにしてください。

③-③

紙切板を元にもどす

メタル製紙巻器の場合

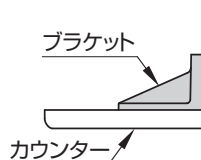
③-①

下穴



十字穴付トラスタッピンねじ
(4×16) (6本)

カウンターと各ブラケットに段差が出ないようにすること



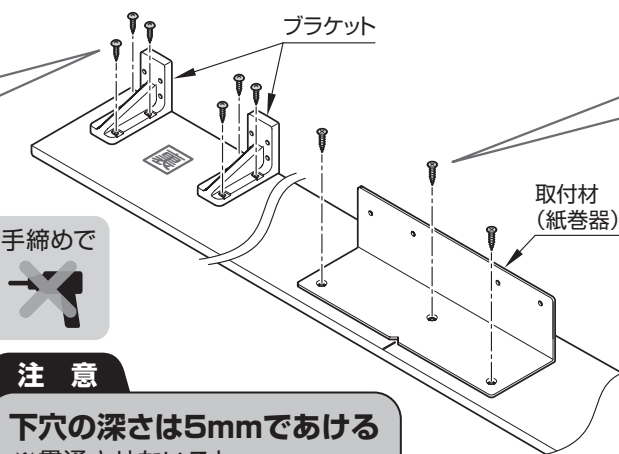
手締めで



注意

下穴の深さは5mmであける

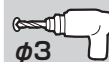
※貫通させないこと



※図はMサイズの場合

③-②

下穴



【Sサイズ】

十字穴付皿タッピンねじ
(4×16) (2本)

【Mサイズ】

十字穴付皿タッピンねじ
(4×12) (3本)

④ キャップ(カウンター)を仮固定する

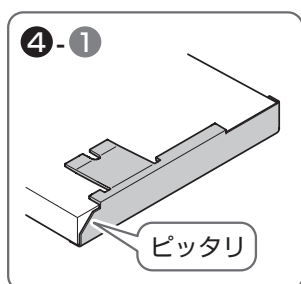
④-② 仮固定

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×12) (1本)

手締めで



④-①

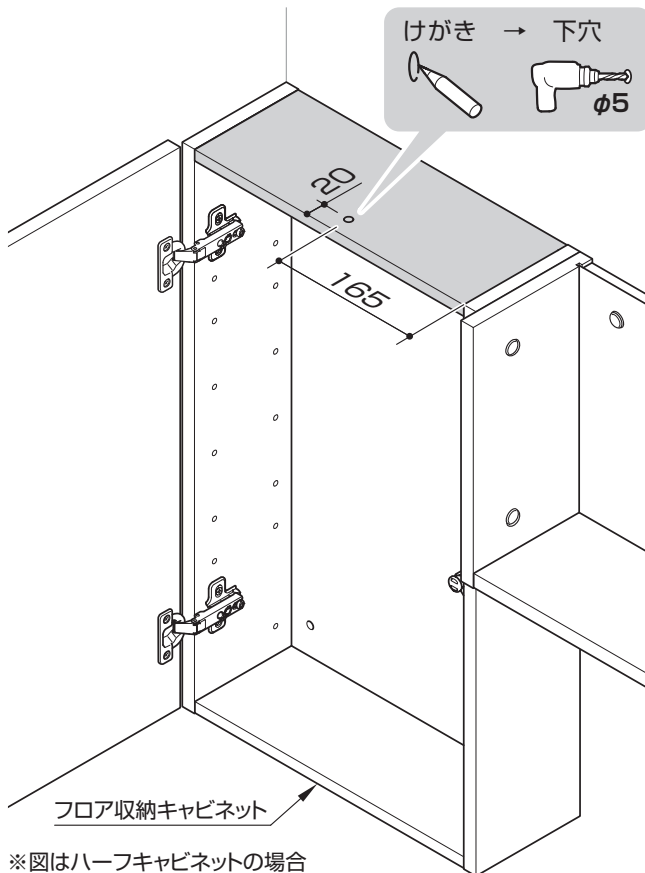


ピッタリ
キャップ(カウンター)

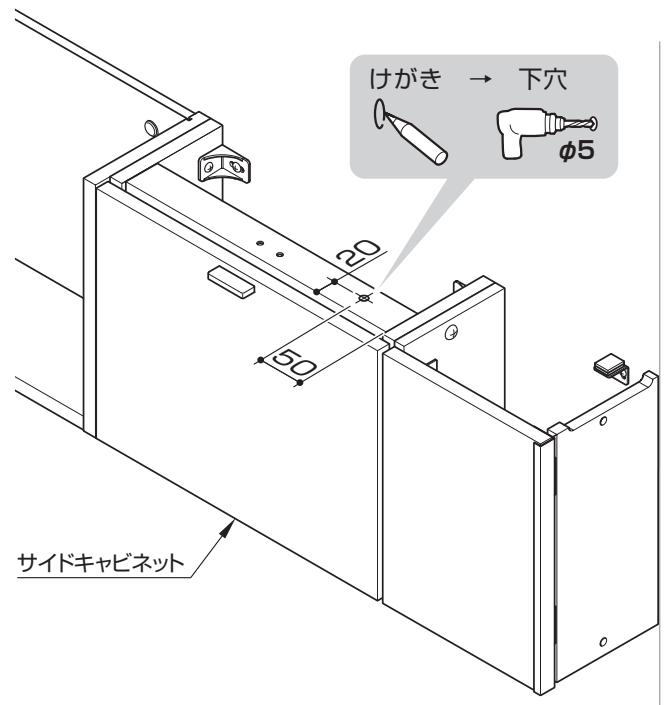
※図はMサイズの場合

3 キャビネットの加工

フロア収納キャビネット (手洗器なしの場合)

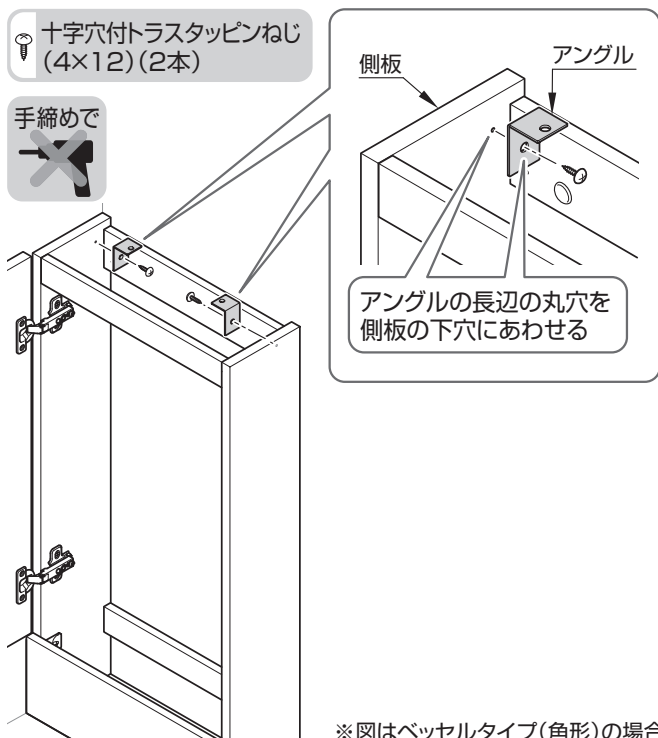


サイドキャビネット (ハーフキャビネットの場合)

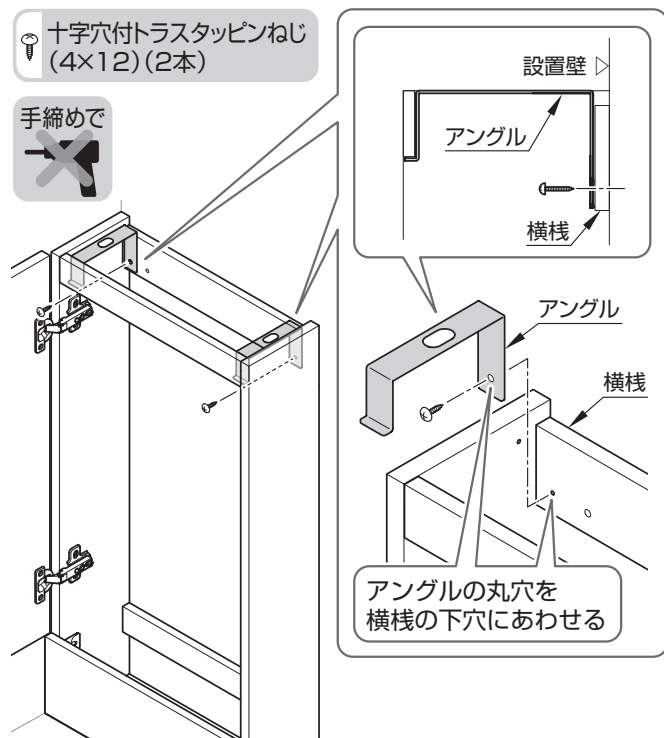


4 アングルの取り付け

ベッセルタイプ (丸形／角形) の場合



ハイバックタイプの場合

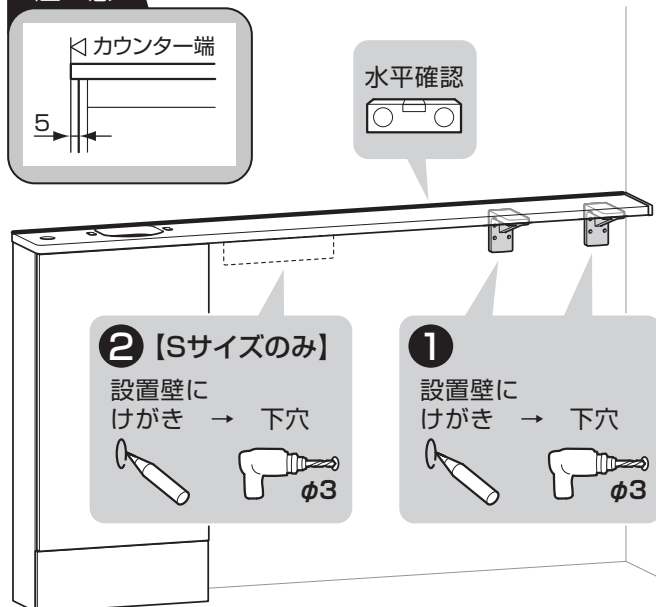


単体キャビネット・カウンターキャビネットの場合

5 カウンター の取り付け ※単体キャビネットの場合は **7** へ

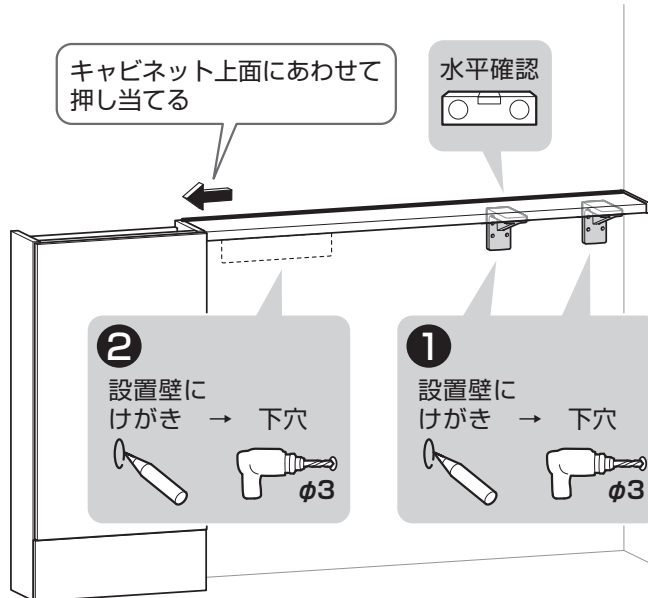
ベッセルタイプ(丸形/角形)、手洗器なしの場合

注 意



※下穴加工はカウンターをいったん外してから実施してください。

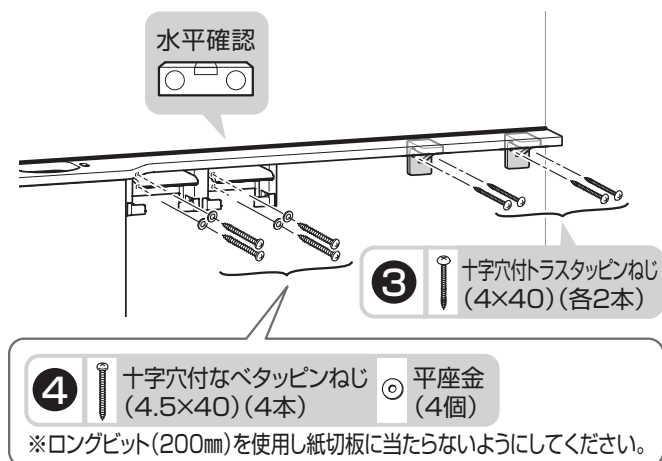
ハイバックタイプの場合



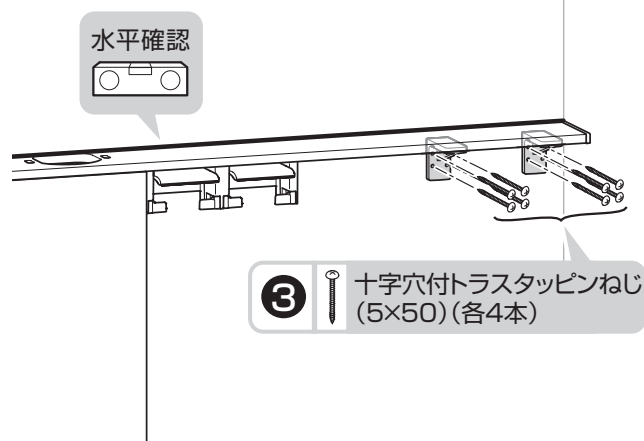
※下穴加工はカウンターをいったん外してから実施してください。

樹脂製紙巻器の場合

【Sサイズ】

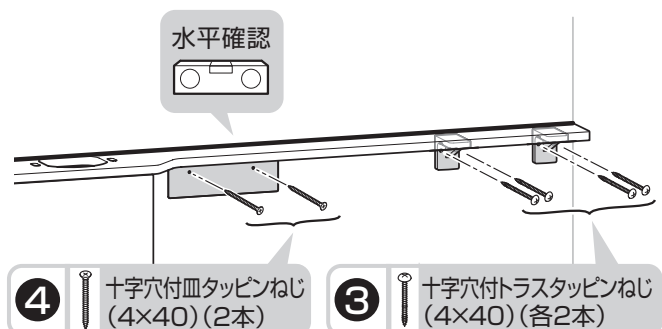


【Mサイズ】

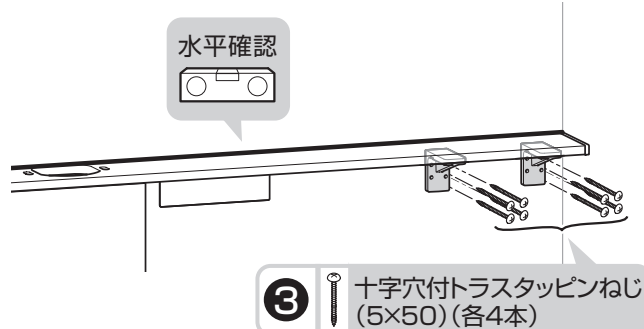


メタル製紙巻器の場合

【Sサイズ】



【Mサイズ】

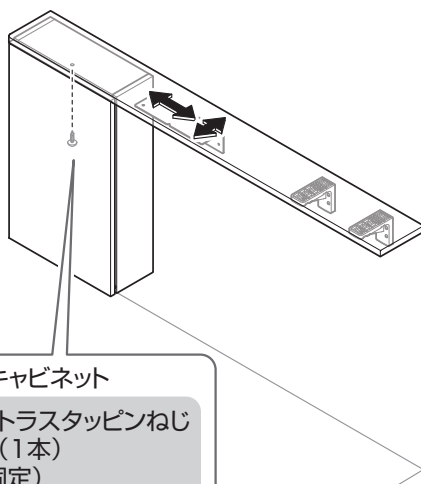


6

カウンター・紙巻器

7 カウンターの本固定

手洗器なしの場合



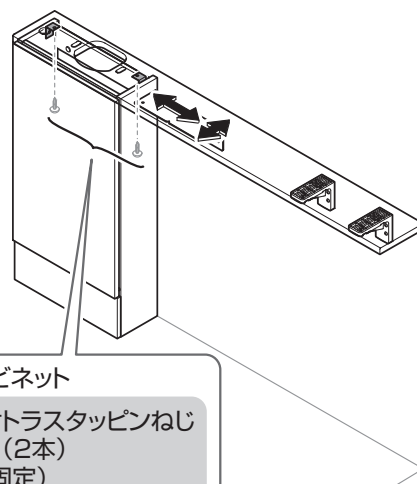
フロア収納キャビネット

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×25) (1本)
(天板に固定)

手締めで



手洗器ありの場合



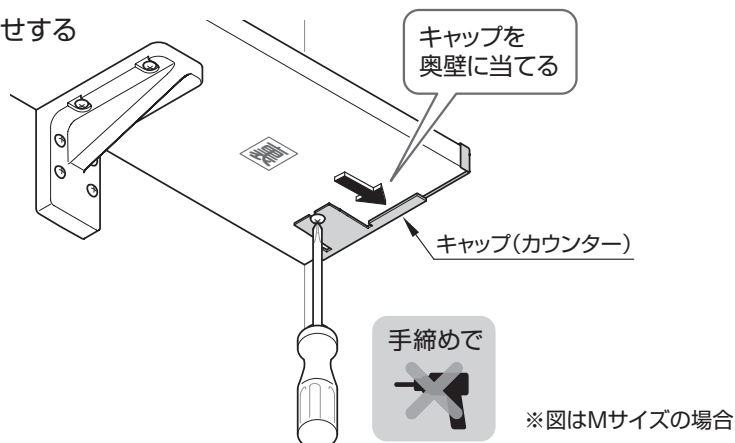
手洗器キャビネット

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×12) (2本)
(天板に固定)

手締めで



8 キャップ(カウンター)を端寄せする



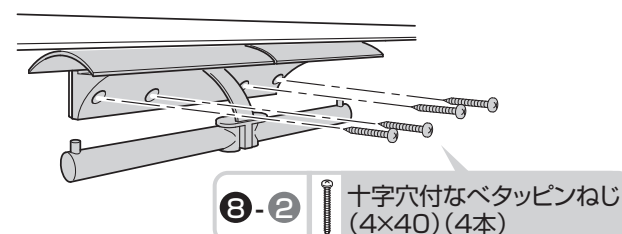
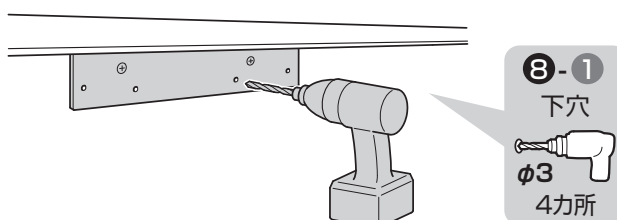
手締めで



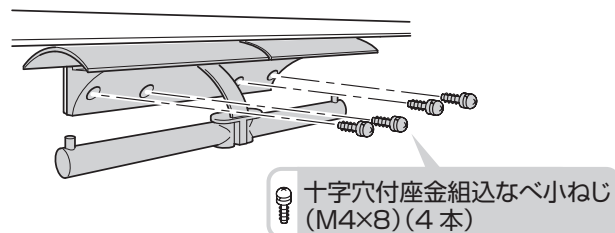
※図はMサイズの場合

9 メタル製紙巻器の取り付け

Sサイズの場合



Mサイズの場合



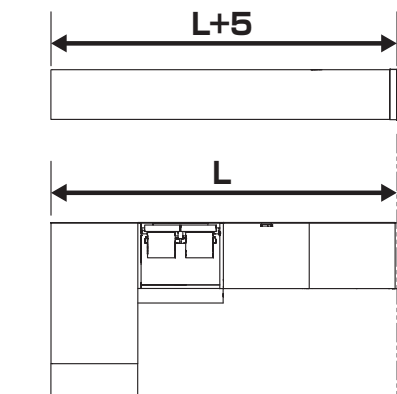
手締めで



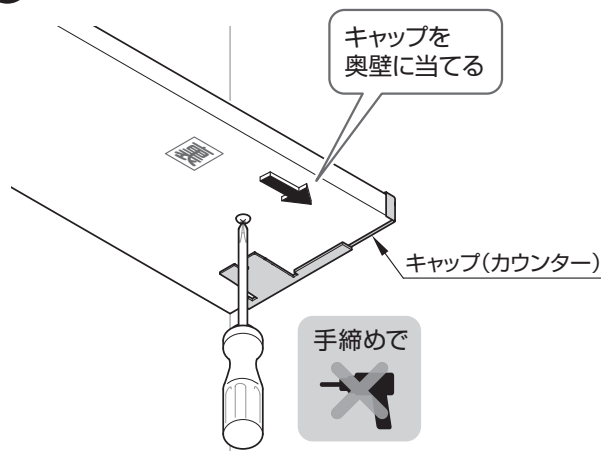
ハーフキャビネットの場合

6 カウンターの本固定

- ① カウンター端部からキャップまでを
L+5になるように調整する



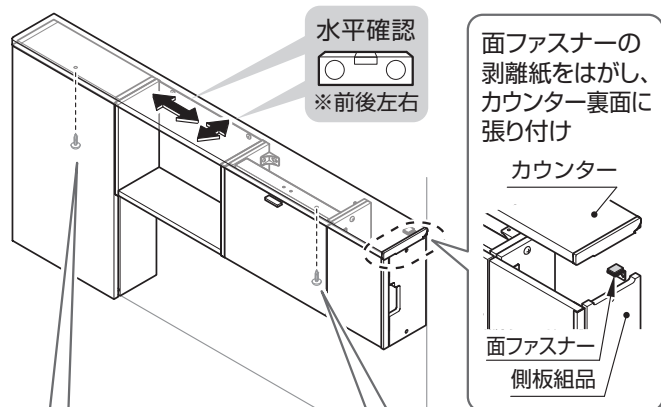
- ② キャップ(カウンター)の本固定



※図はMサイズの場合

- ③ カウンターの本固定

手洗器なしの場合



フロア収納キャビネット

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×25) (1本)
(天板に固定)

手締めで



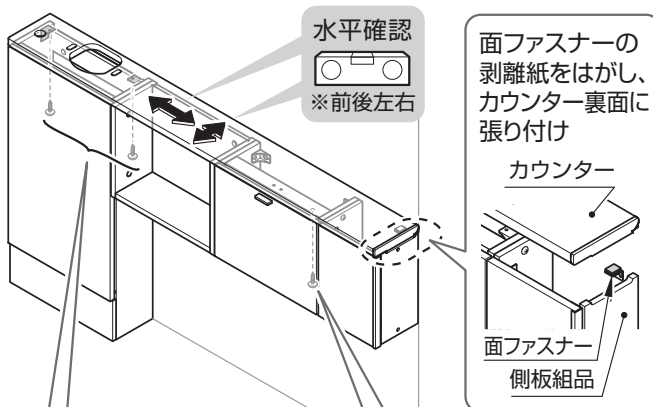
サイドキャビネット

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×20) (1本)
(天板に固定)

手締めで



手洗器ありの場合



手洗器キャビネット

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×12) (2本)
(天板に固定)

手締めで



サイドキャビネット

十字穴付トラスタッピンねじ
(4×20) (1本)
(天板に固定)

手締めで

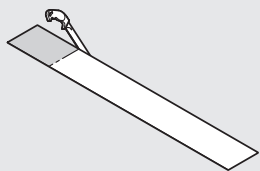


MEMO

7.アクセントパネル(選択商品)

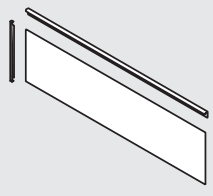
アクセントパネルなしの場合は
P.53へ

1 アクセントパネル設置 の準備



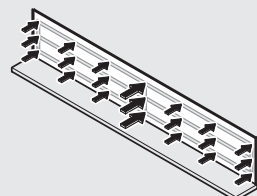
▶P.49

2 フレーム(アクセントパネル) の取り付け



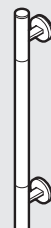
▶P.51

3 アクセントパネル の取り付け



▶P.51

4 リモコンハンガー、 手すり、 ハンドグリップ の取り付け

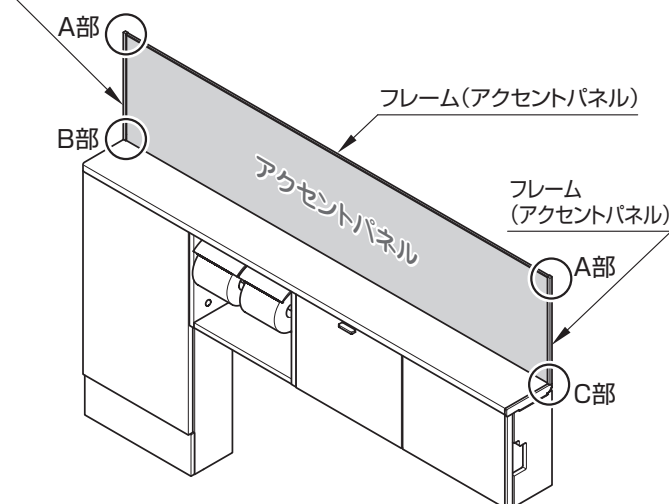


▶P.52

アクセントパネル

完成イメージ① 全体

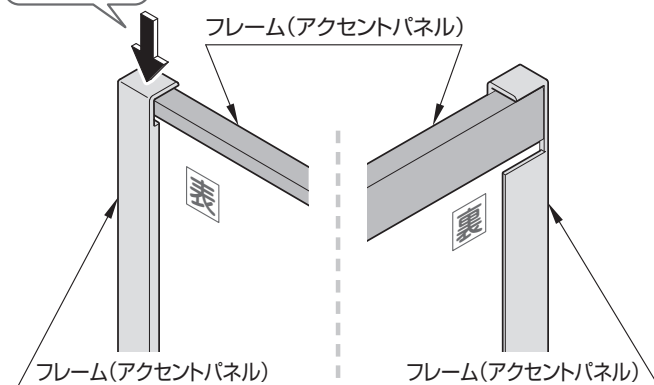
フレーム(アクセントパネル)



※図はハーフキャビネットの場合

完成イメージ② A部

突き当てる

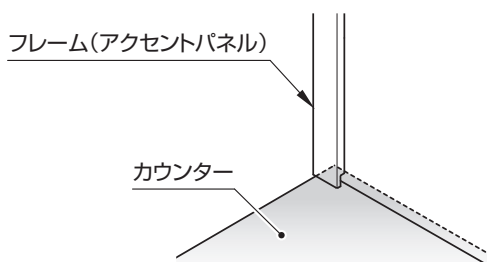


注意

フレーム(アクセントパネル)は水平側が垂直側に飲み込まれること

完成イメージ③ B部

エプロン側

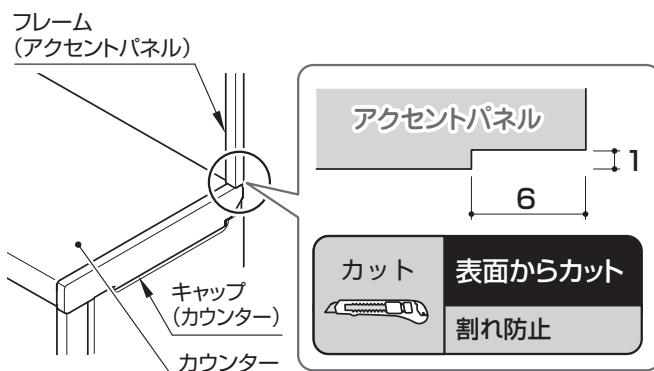


注意

カウンター端面に垂直側のフレーム(アクセントパネル)外端をそろえる

完成イメージ④ C部

便器側



注意

アクセントパネルとキャップ(カウンター)が干渉しないよう、アクセントパネルを切り欠き加工し、側面側に垂直側のフレーム(アクセントパネル)外端をそろえる